

タスク	2020年度												2021年度以降		
	第1 四半期			第2 四半期			第3 四半期			第4 四半期					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
委員会 マイルストーン 検査制度に関する意見交換会合	▼委員会(11/11)(核燃SDP(検討の方向性) 第2四半期検査報告の中で説明)												委員会(予定)(ガイド等見直し案)		
	▼第1回(8/27) ▼第2回(11/6) ▼第3回(12/22) ▼第4回(予定) ▼第5回(予定) ▼第6回(予定)												凡例 下線部:第2回会合資料からの修正		
<b>1. 当面の課題</b>															
(1) 検査制度を継続的に改善する仕組み a. 改善の仕組み検討	▼仕組みに係る考え方及び今年度の改善計画提示 ▼事業者及び学会 <sup>3(1)</sup> からの意見聴取												ガイド等見直し		
b. 検査官の意識調査	▼今年度の課題と改善案の提示 ▼ガイド案の提示 ▼調査状況報告												継続的な改善の運用 検査官の意識調査		
(2) 核燃料施設等の重要度評価手法 a. 核燃SDP 再処理、加工・試験研究炉	▼検討の方向性提示 ▼議論 ▼議論 ▼議論														
(3) PRAモデルの活用拡大 a. リスク評価の範囲拡大	▼溢水、地震等の外的事象にかかるリスク評価手法の検討														
b. レベル1 PRA 適切性確認	▼プラント毎の相違点を議論 大飯3/4、玄海3/4、川内1/2、高浜3/4														
c. レベル1.5PRA 適切性確認	▼柏崎刈羽7 伊方3、大飯3/4、玄海3/4、川内1/2、高浜3/4ほか														
(4) 横断領域 a. 保安検査での横断領域指標	▼横断PIの検討結果提示、議論 既存の保安検査での横断PIの検討												次年度以降に検討		
b. 原子力規制検査での横断領域の取扱い															
(5) 執務環境の整備	▼現状報告、議論 現状の調査 改善策の検討、実施														
(6) 検査に係る技術的事項の認識共有 a. 取替炉心の安全性評価における新たな解析コードの活用	▼方向性提示、議論 方向性の検討 ガイド類見直し												ガイド等見直し		
b. プレコンディショニング/オペラビリティ	▼方向性提示、議論 ▼ガイド案の提示 方向性の検討 ガイド類見直し												ガイド等見直し		
(7) 関係者とのコミュニケーションのあり方													▼既存の仕組みを活用 ▼新たな仕組みを次年度以降に検討		
<b>2. 定例</b>															
(1) 運用状況の確認	▼検査報告書案に対する事業者意見の聴取 ▼検査報告書案に対する事業者意見の聴取														
(2) 事業者CAP活動状況													▼事業者からCAP活動の状況報告(規制側への要望など)		
<b>3. その他</b>															
(1) 原子力学会WGの状況	▼新検査制度の効果的な実施に関する検討WGからの状況説明( )												継続的なコミュニケーション		